

飛驒市教育委員会の権限に属する事務の管理及び
執行の状況の点検及び評価の結果

- 1 点検及び評価を行った期日 平成28年8月30日(火)
- 2 点検及び評価の会議を行った場所 飛驒市役所西庁舎3階会議室1
- 3 点検及び評価を行った会議 平成28年第8回教育委員会

- 4 点検及び評価を行った会議に出席した者

(飛驒市教育委員会)

教育長 山本 幸一

委員 田口 力三

委員 泉 正樹

委員 吉木 直美

委員 松井 芳嗣

(説明のため出席した飛驒市教育委員会事務局職員)

事務局長兼教育総務課長 清水 貢

学校教育課長 渡邊 登紀夫

生涯学習課長 森瀬 誠

教育総務課担当課長兼給食センター長 村上 幸春

- 5 点検及び評価の対象事務

飛驒市教育委員会の権限に属する平成27年度の事務

- 6 点検及び評価の方法

飛驒市教育委員会事務点検評価実施要領(平成21年飛驒市教育委員会訓令第1号)第3条の規定により、飛驒市教育委員会事務局各課が第1次評価した「飛驒市教育委員会事務点検評価資料」により、地方教育行政の組織及び運営に関する法律(昭和31年法律第162号)第26条第2項の規定に基づく飛驒市教育委員会事務点検評価委員会を開催し、教育に関し学識経験を有する者

からの意見聴取を行った後、平成28年8月30日開催の平成28年第8回教育委員会において、平成27年度の飛騨市教育委員会の権限に属する事務の管理及び執行の状況についての点検及び評価を行った。

7 飛騨市教育委員会が飛騨市教育委員会事務点検評価委員会に意見聴取を行った
期日及び場所

第1回 期日 平成28年8月9日（火）

場所 飛騨市古川町公民館・2階大会議室

第2回 期日 平成28年8月24日（水）

場所 飛騨市古川町公民館・2階研修室

8 飛騨市教育委員会事務点検評価委員会の飛騨市教育委員会に対する意見

飛騨市教育委員会の権限の属する平成27年度事務の点検及び評価については、飛騨市教育委員会事務局各課が行った第1次評価から3事業を修正評価した。

9 点検及び評価の結果

別紙「平成28年飛騨市教育委員会事務点検評価結果」のとおり

平成28年飛騨市教育委員会事務点検評価結果

平成27年度教育委員会の活動状況 点検評価シート

平成27年度事務事業の執行状況 点検評価シート

飛騨市教育委員会

点 検 評 価 一 覧 表

担 当 課	事 務 事 業 名	評 価	事 業 番 号
教育総務課	1 教育委員会活動、教育委員会事務点検評価委員会活動	A	1
学校教育課	2 飛騨市教育研究所センター事業	A	2
	3 学力向上プロジェクト事業	B	3
	4 小学校4年生の少人数学級配置事業	A	4
	5 神岡町連携型中高一貫教育事業	A	5
	6 学校支援者活用事業	A	6
	7 小中学校野外活動補助事業	A	7
	8 運動部活動等外部指導者活用促進事業	A	8
	9 小学校スクールカウンセラー派遣事業	A	9
	10 児童生徒支援員配置事業	A	10
	11 産休・病休等引継ぎ支援事業	A	11
	生涯学習課 (生涯学習係)	12 社会教育委員の会活動事業	B
13 家庭教育学級推進事業		A	13
14 飛騨市青少年育成推進員活動事業		B	14
15 飛騨市青少年育成市民会議（少年の主張大会）		A	15
16 生涯学習講座（公民館講座）事業		A	16
17 生涯学習講座（飛騨市美術教室）事業		A	17
18 高齢者学級事業		A	18
生涯学習課 (文化係)	19 詳細分布調査事業	A	19
	20 試掘確認調査事業	A	20

担 当 課	事 務 事 業 名	評 価	事 業 番 号
生涯学習課 (文化係)	21 発掘調査報告書作成事業	A	2 1
	22 文化財保護・保存修理補助事業	A	2 2
	23 飛騨市美術館企画展開催事業	B	2 3
	24 飛騨市美術展開催補助事業	B	2 4
	25 伝統文化育成事業 (河合・村芝居)	A	2 5
	26 伝統文化育成事業 (真夏の夜のコンサート)	A	2 6
	27 飛騨市図書館 図書購入事業	A	2 7
	28 飛騨市図書館 知の地域づくり事業	A	2 8
	29 文化交流施設管理運営補助事業	A	2 9
生涯学習課 (スポーツ 振興係)	30 スポーツ推進員委員活動事業	B	3 0
	31 スポーツ推進員委員活動事業 (市民登山)	B	3 1
	32 スポーツフェスティバル委託事業	A	3 2
	33 元旦マラソン委託事業	A	3 3
	34 山の村だいこんマラソン大会補助事業	A	3 4
	35 県民スポーツ大会開催事業 (冬季大会)	A	3 5
	36 スポーツ少年団補助事業	A	3 6
	37 体育協会補助事業	A	3 7
	38 トレーニング施設整備検討事業	—	3 8

様式第2号 (第4条関係)

事務事業の執行状況 点検評価シート (事業番号1)

飛騨市教育委員会・教育総務課

重点 施策	重点 目標	平成27年度の目標	担当課	平成27年度の実績・成果と課題		評価
				実績	成果・課題	
確かな学力をつける特色ある学校づくりの推進	教職員の指導力向上を目指す	<p>○教育委員会活動 教育委員会及び協議会を開催し、飛騨市の教育に関する議案等を審議し、今後の教育行政の向上を図る。また、学校訪問を実施し、現場教職員や児童生徒の様子を参観することにより、教育現場の実態把握が可能となる。</p> <p>○事務事業点検評価委員会活動 教育委員会事務点検評価委員会は教育委員会の事務権限に属する事務の管理及び執行の状況についての点検及び評価を行った。</p>	教育総務課	<p>【定例会の開催】【審議件数】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・議案 43件、承認 12件 ・その他 3件、合計 58件 <p>【協議会の開催】10回【主な内容】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・飛騨市育英基金の状況について ・飛騨市標準学力調査実施状況について ・全国学力調査の結果について ・不登校・不登校傾向児童生徒について ・教育委員会予算方針と主要事業について <p>【事務点検評価委員会の開催】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・日時 8月20日、27日 2回開催 ・内容 教育委員会事務局が行った第一次評価に対する審議と意見聴取 <p>【事務点検評価の最終評価】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・第9回教育委員会で最終評価、議会報告 <ul style="list-style-type: none"> ・小中学校の入学式、卒業式への参列 ・小中学校の学校訪問 ・小中学校の運動会、体育祭の参観 ・教育委員会委員研修の実施 	<p>学校経営を始め、教育に関する案件についての議論を重ね、教育に関する議案について審議することにより教育行政の質の向上を図ることができた。</p> <p>教育関連事項を協議し、今後の市の教育行政についてより良い方向付けが図ることができた。</p> <p>教育委員会の事務事業の内容を点検、評価することで、その結果を次年度の施策につなげ、教育行政の質の向上を図ることができた。</p> <p>学校行事や学校訪問を実施し、現場で児童生徒や教職員等を参観することで、学校現場の課題等の実態が把握でき、教育委員会委員としての資質向上につながるとともに、教育行政の審議に大いに寄与することができた。</p>	A

様式第 2 号 (第 4 条関係)

事務事業の執行状況 点検評価シート (事業番号 2)

飛驒市教育委員会・学校教育課

重点 施策	重点 目標	平成 2 7 年度の目標	担当課	平成 2 7 年度の実績・成果と課題		評価
				実 績	成 果・課 題	
確かな学力をつける特色ある学校づくり	教職員の指導力向上	<p>飛驒市教育研究所センター事業</p> <p>飛驒市教育研究所に次長 (教科指導員)、教育相談員を配置して組織化を図り、教職員研修、教育相談、学校情報化推進の 3 つの事業の推進を通して、市の教育センターとしての機能を充実させ、市小・中学校教育指導の方針と重点「学力向上」「いじめを絶対許さない学校づくり」「不登校 0」を達成する。</p>	学校教育課	<p>〔H 2 7 決算額〕 1, 7 0 7 千円</p> <p>(1) 研究所の整備</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 学校教育課内にある研究所の資料活用 ・ 教育相談室 (グリーンルーム) の利用 <p>(2) 研究所センター事業</p> <p>① 教職員研修事業</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 指導力向上研修事業 年 9 回講座及び研修 4 回実施 参加者総数のべ 1 7 7 人 ・ 飛驒市教育研究会 年 4 回実施 ・ 教育実践論文 審 査 1 月 1 5 日 表彰式 3 月 2 日 ・ 児童生徒の作品展等の実施 (科学作品・読書感想文審査、小中音楽会・図工美術展) <p>② 教育相談事業</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 教育相談室を利用した不登校児童生徒への適応指導 ・ 不登校児童生徒及び保護者を対象とした教育相談の実施 <p>③ 学校情報化推進事業</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 飛驒市教育研究所 H P 随時更新 ・ 飛驒市内小中学校 H P 随時更新 	<p>① 市研究所主催の講座及び研修を年間 1 3 回実施し、教員の指導力向上や児童生徒支援員・図書整理員の資質向上につながった。</p> <p>② 不登校児童生徒に対する適応支援や保護者との教育相談を実施し、対象児童生徒の学校復帰への支援ができた。</p> <p>③ 市研究所や学校の H P を随時更新し、保護者や地域住民へ適宜情報発信することができた。</p> <p>(今後の目標)</p> <p>喫緊の教育課題 (市・県・国) を踏まえ、教職員のニーズに応じた講座及び研修の内容をさらに充実させていく。</p>	A

様式第2号（第4条関係）

事務事業の執行状況 点検評価シート（事業番号3）

飛騨市教育委員会・学校教育課

重点 施策	重点 目標	平成27年度の目標	担当課	平成27年度の実績・成果と課題		評価
				実績	成果・課題	
確かな学力をつける特色ある学校づくり	学力向上プロジェクト委員会による学力向上	<p>学力向上プロジェクト事業</p> <p>学力向上プロジェクト委員会による家庭と連携した学習習慣の確立を図り、2つの学力テストを実施し、「定着度」と「伸び」から取組を評価し、確実な事後指導と各校の学力向上計画改善により、児童生徒一人一人に確かな学力をつける。</p>	学校教育課	<p>〔H27決算額〕 9,910千円</p> <p>(1) 学力定着の検証と指導方法の工夫改善の2つの観点から、学力調査を実施 年ごとの「一人一人の伸び」 ・市標準学力調査 1,936千円 実施日 平成28年1月19日 調査内容 (国語・算数・数学・理科) 対象者 小1～中3 1,933人</p> <p>(2) 基礎学力定着・教科専門性向上事業 ・指定校による指導方法改善の推進とその実践公開 300千円 古川小公表会：H27年10月21日</p> <p>(3) スーパー少人数指導事業 ・習熟度別少人数指導のコース（発展）の拡充 7,674千円 数学 3人の少人数指導員配置 (古川中 2人・神岡中 1人) 英語 2人の少人数指導員配置 (古川中 1人・神岡中 1人)</p>	<p>① 小学校は、3年の算数、6年生の算数、理科を除いた学年において、どの教科も全国平均正答率を上回る結果であった。中学校は、全学年が全国平均正答率を上回った。</p> <p>② 基礎学力定着・教科専門性向上事業公表会には、市内の全教員が参加し、小中教員が合同で教科研究協議をするなど、小学校からの教科専門性向上につながることができた。</p> <p>③ 習熟度別少人数指導のコース（発展）を拡充したことで、数学・英語ともより発展的な力が身に付き、実施学年全体の学力の底上げにつながった。</p> <p>(今後の目標) 学力定着に二極化が見られるため、一層、一人一人の伸びを大切にする「個に徹する指導」を推進したり、保護者と連携して家庭学習の充実を図ったりする必要がある。</p>	B

様式第 2 号 (第 4 条関係)

事務事業の執行状況 点検評価シート (事業番号 4)

飛騨市教育委員会・学校教育課

重点 施策	重点 目標	平成 2 7 年度の目標	担当課	平成 2 7 年度の実績・成果と課題		評価
				実 績	成 果・課 題	
確かな学力をつける特色ある学校づくり	学習習慣確立指針による学力向上	<p>小学校 4 年生の少人数学級配置事業</p> <p>小学校 1・2・3 年生までの 3 5 人学級編制を市独自に 4 年生まで継続し、よりきめ細やかな指導を徹底して、義務教育の初期の段階から基本的な学習習慣を確立させ、児童生徒一人一人の学力向上を目指す。</p> <p>*平成 2 5 年度から、市では小 4 において 3 5 人学級編制を実施している (但し、1 学年通常学級児童数 7 0 人を超えた場合)。</p>	学校教育課	<p>[H 2 7 決算額] 2, 4 3 4 千円</p> <p>(理由) H27 古川小学校 4 年生</p> <ul style="list-style-type: none"> ・通常学級児童数 7 4 人 ・国の基準 (1 学級当たり 4 0) による学級編制では、2 学級 (3 7・3 7) ・本事業の実施により、3 学級 (2 5・2 4・2 5) 	<p>児童一人一人の発言や発表の機会が増え、より積極的に授業へ参加できるようになるとともに、理解度・興味・関心に応じたきめ細かい指導が可能となり、基本的な学習習慣の確立を図ることができた。</p> <p>また、環境面においても教室にゆとりができ教育活動の幅が広がった。</p>	A

様式第2号（第4条関係）

事務事業の執行状況 点検評価シート（事業番号5）

飛騨市教育委員会・学校教育課

重点 施策	重点 目標	平成27年度の目標	担当課	平成27年度の実績・成果と課題		評価
				実 績	成 果・課 題	
確 かな 学 力 を つ け る 特 色 あ る 学 校 づ く り	連 携 型 中 高 一 貫 教 育 に よ る 学 力 向 上	神岡町連携型中高一貫教育事業（神岡中学校・山之村中学校・飛騨神岡高校）	学 校 教 育 課	[H27決算額] 0千円	① 中高教員による授業研究会やTT授業の拡充により、中高の授業改善が図られ、基礎学力の定着につながった。 ② 「出前講座」や「高校体験授業」などを通して、中学生の高校理解や適切な進路選択に生かすことができた。 ③ 地域ぐるみのふるさと挨拶運動、交通安全啓発運動など、人と人をつなぐ地域での合同活動を通して、情報発信することができた。 （過去の実績） 神岡地区中学校卒業生の飛騨神岡高校入学者（定員80人）の占める割合 H27卒 50%（36人／72人） H26卒 61%（34人／57人） H25卒 54%（36人／67人） H24卒 70%（42人／60人）	A
		テーマ 「ともに 育てよう 元気な神岡の子」 <平成27年度の重点> ①確かな学力の向上 ②主体的な進路選択 ③地域への情報発信		(1) 取組内容 ・市学習習慣確立指針を踏まえた授業改善の継続的、組織的な取組 ・2年生対象「高校授業体験」の実施 ・中高教員による教科別授業研究会 ・高校生活を中学生に伝える「先輩と語る会」の実施 ・2年生対象「出前講座」の実施 ・3年生対象「高校部活動体験」の実施 ・「職場体験学習（中学生）」及び「インターンシップ（高校生）」の実施 ・小中高ふるさと挨拶運動等の実施 ・地元祭礼等への積極的参加 (2) 神岡町連携型中高一貫教育評価委員会を年2回実施 ・第1回評価委員会（6月12日） 神岡中学校授業参観及び協議 ・第2回評価委員会（12月4日） 飛騨神岡高等学校授業参観及び協議		

様式第2号（第4条関係）

事務事業の執行状況 点検評価シート（事業番号6）

飛騨市教育委員会・学校教育課

重点 施策	重点 目標	平成27年度の目標	担当課	平成27年度の実績・成果と課題		評価																																												
				実績	成果・課題																																													
ふるさとを愛する豊かな心づくり・健やかな体づくり	ふるさとを愛する心の育成	学校支援者活用事業	学校教育課	平成27年度の実績・成果と課題		A																																												
		地域の専門的な知識や技能を有した方を、学校内での授業や総合的な学習の時間、クラブ活動、学校行事等の学校支援者として招聘し、指導援助を行うことで、より充実した教育活動と共同教育を推進するとともに、児童生徒の郷土を愛する心を育てる。		<p>[H27決算額] 589千円</p> <p>[H27 学校支援者活用事業実績]</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th></th> <th>利用回数</th> <th>支援者数</th> <th>利用時間</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>古川小学校</td> <td>11</td> <td>21</td> <td>289</td> </tr> <tr> <td>古川西小学校</td> <td>5</td> <td>5</td> <td>93</td> </tr> <tr> <td>河合小学校</td> <td>11</td> <td>17</td> <td>131</td> </tr> <tr> <td>宮川小学校</td> <td>11</td> <td>11</td> <td>104</td> </tr> <tr> <td>神岡小学校</td> <td>11</td> <td>20</td> <td>86</td> </tr> <tr> <td>山之村小中学校</td> <td>4</td> <td>13</td> <td>33</td> </tr> <tr> <td>小学校計</td> <td>53</td> <td>87</td> <td>736</td> </tr> <tr> <td>古川中学校</td> <td>4</td> <td>9</td> <td>119</td> </tr> <tr> <td>神中学校</td> <td>4</td> <td>8</td> <td>70</td> </tr> <tr> <td>中学校計</td> <td>8</td> <td>17</td> <td>189</td> </tr> <tr> <td>合計</td> <td>61</td> <td>104</td> <td>925</td> </tr> </tbody> </table>			利用回数	支援者数	利用時間	古川小学校	11	21	289	古川西小学校	5	5	93	河合小学校	11	17	131	宮川小学校	11	11	104	神岡小学校	11	20	86	山之村小中学校	4	13	33	小学校計	53	87	736	古川中学校	4	9	119	神中学校	4	8	70	中学校計	8	17	189	合計
	利用回数	支援者数	利用時間																																															
古川小学校	11	21	289																																															
古川西小学校	5	5	93																																															
河合小学校	11	17	131																																															
宮川小学校	11	11	104																																															
神岡小学校	11	20	86																																															
山之村小中学校	4	13	33																																															
小学校計	53	87	736																																															
古川中学校	4	9	119																																															
神中学校	4	8	70																																															
中学校計	8	17	189																																															
合計	61	104	925																																															

様式第 2 号 (第 4 条関係)

事務事業の執行状況 点検評価シート (事業番号 7)

飛騨市教育委員会・学校教育課

重点 施策	重点 目標	平成 2 7 年度の目標	担当課	平成 2 7 年度の実績・成果と課題			評価																	
				実 績		成 果・課 題																		
ふるさとを愛する豊かな心づくり・健やかな体づくり	ふるさとを愛する健やかな身体の育成	<p>小中学校野外活動補助事業</p> <p>雪国飛騨市の特徴を生かしたスキー活動を通して、降積雪によりグラウンドが使用できない冬期における児童生徒の体力づくりを図るとともに、親子でのスキー活動の取組による家族の絆を深め、児童生徒の郷土を愛する心を育てる。</p> <p>また、市内スキー場を小中学生やその保護者等が利用することにより、市内施設の活性化を図る。</p>	<p>学校教育課</p>	<p>[H 2 7 決算額] 5 9 8 千円</p> <p>[リフト券購入補助券配布児童生徒数]</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>対象スキー場名</th> <th>H25 (人)</th> <th>H26 (人)</th> <th>H27 (人)</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>飛騨かわいスキー場</td> <td>705</td> <td>646</td> <td>433</td> </tr> <tr> <td>ひだ流葉スキー場</td> <td>306</td> <td>281</td> <td>165</td> </tr> <tr> <td>計</td> <td>1,011</td> <td>927</td> <td>598</td> </tr> </tbody> </table> <p>・ H27 利用率 (利用者/希望者) 47.7%</p> <p>・ H26 利用率 (利用者/希望者) 70.7%</p> <p>・ H25 利用率 (利用者/希望者) 73.2%</p> <p>希望率 (希望者/全児童生徒数) については、例年 6 5 % 前後を維持している。</p>			対象スキー場名	H25 (人)	H26 (人)	H27 (人)	飛騨かわいスキー場	705	646	433	ひだ流葉スキー場	306	281	165	計	1,011	927	598	<p>① 降積雪によりグラウンドの使用ができない冬期において、スキー活動は雪国飛騨市における特色ある教育活動であり、冬期間の体力づくりに大変効果がある。</p> <p>② 親子でともに取り組む活動として、家族の絆をより深め、児童生徒の郷土を愛する心を育む価値ある活動であり、市小・中学校教育の方針である「ふるさとを愛し たくましく生きる力を育む教育」につながっている。</p> <p>③ 本年度は、暖冬で雪が大変少なく、市内スキー場が利用できる期間が短かったため、利用者数が減少した。</p>	A
				対象スキー場名	H25 (人)	H26 (人)	H27 (人)																	
飛騨かわいスキー場	705	646	433																					
ひだ流葉スキー場	306	281	165																					
計	1,011	927	598																					

様式第2号（第4条関係）

事務事業の執行状況 点検評価シート（事業番号8）

飛騨市教育委員会・学校教育課

重点 施策	重点 目標	平成27年度の目標	担当課	平成27年度の実績・成果と課題		評価		
				実績	成果・課題			
ふるさとを愛する豊かな心づくり・健やかな体づくり	ふるさとを愛する健やかな身体の育成	<p>運動部活動等外部指導者活用促進事業</p> <p>部活動担当教員と外部指導者の連携・協力により、指導者としての資質向上を図るとともに、部活動を通じて生徒の健全育成を推進する。</p>	学校教育課	〔H27決算額〕 1,414千円		<p>① 部活動担当教員と外部指導者が連携を図り、協力しながら指導することで、生徒の技能が向上し、目標を持って部活動に取り組むことができることで、健全育成にもつながっている。</p> <p>② 専門的な外部指導者から指導方法を学ぶことにより、部活動担当教員の指導力向上につながっている。</p> <p>③ 平成27年度も全国大会出場や県大会上位に入賞した団体・個人があり、市民に明るい話題を提供できた。</p> <p>（今後の目標） 学校からの外部指導者推薦（要望）にできる限り対応できるよう、さらに予算確保に努める。</p>		
				〔部活動外部指導者数・年間指導回数〕				
				学校名	部名		人数	回数
				古川中学校	クロスカントリー ソフトボール バスケットボール ソフトテニス サッカー、卓球、柔道、 吹奏楽、合唱		15	529
				神岡中学校	バスケットボール アルペンスキー 野球、サッカー、卓球、 剣道、吹奏楽		10	346
山之村中学校	クロスカントリー	2	9					
		計	27	884				

様式第2号（第4条関係）

事務事業の執行状況 点検評価シート（事業番号9）

飛騨市教育委員会・学校教育課

重点 施策	重点 目標	平成27年度の目標	担当課	平成27年度の実績・成果と課題		評価																				
				実績	成果・課題																					
一人一人を大切にし、一人一人のよさを伸ばす支援づくり	一人一人を大切に する教育の推進	小学校スクールカウンセラー派遣事業	学校教育課	平成27年度の実績・成果と課題		A																				
		<p>不登校や登校することができない児童を減らすために、スクールカウンセラーによる当該児童やその保護者のカウンセリングを行う。</p> <p>また、スクールカウンセラーの高度な専門性と豊富な経験を十分に活用し、教員の教育相談に関する資質・能力を向上させる。</p>		<p>〔H27決算額〕 953千円</p> <p>〔H27計画時間数・実績時間数〕</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>学校名</th> <th>計画時間数</th> <th>実績時間数</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>古川小学校</td> <td>46</td> <td>33</td> </tr> <tr> <td>古川西小学校</td> <td>48</td> <td>43.5</td> </tr> <tr> <td>河合小学校</td> <td>12</td> <td>9</td> </tr> <tr> <td>宮川小学校</td> <td>14</td> <td>17</td> </tr> <tr> <td>神岡小学校</td> <td>12</td> <td>12</td> </tr> <tr> <td>緊急対応</td> <td>88</td> <td>76</td> </tr> <tr> <td>合計</td> <td>220</td> <td>190.5</td> </tr> </tbody> </table> <p>・スクールカウンセラー3人を、各学校へ計画的に派遣</p>	学校名		計画時間数	実績時間数	古川小学校	46	33	古川西小学校	48	43.5	河合小学校	12	9	宮川小学校	14	17	神岡小学校	12	12	緊急対応	88	76
学校名	計画時間数	実績時間数																								
古川小学校	46	33																								
古川西小学校	48	43.5																								
河合小学校	12	9																								
宮川小学校	14	17																								
神岡小学校	12	12																								
緊急対応	88	76																								
合計	220	190.5																								

様式第 2 号 (第 4 条関係)

事務事業の執行状況 点検評価シート (事業番号 10)

飛騨市教育委員会・学校教育課

重点 施策	重点 目標	平成 27 年度の目標	担当課	平成 27 年度の実績・成果と課題			評価		
				実 績				成 果・課 題	
一人一人を大切にし、一人一人のよさを伸ばす支援づくり	一人一人のよさを伸ばす教育の推進	<p>児童生徒支援員配置事業</p> <p>通常学級に在籍する発達障がい等で様々な支援を必要とする児童生徒に対して、学校生活や学習活動への支援を行うとともに、学校全体の学習習慣の確立を図り、一人一人の学力を伸ばす。</p>	学校教育課	<p>[H27 決算額] 18,150 千円</p> <p>・小学校 15,359 千円</p> <p>・中学校 2,791 千円</p> <p>[支援員の配置数状況:()は看護師]</p>			<p>① 各校の支援計画に基づいた支援員の配置と適切な支援により、落ち着いて学校生活を送り、学習活動に取り組む児童生徒が増えている。</p> <p>② 対象児童生徒が安定するとともに、所属する学級・学年・学校全体が落ち着き、学習習慣の確立を図ることができた。</p> <p>③ 対象児童生徒は、クラス替えや進級・進学などの環境の変化に対応することに抵抗が大きいため、担任と支援員が連携して支援計画を作成し、身に付いたことがさらに伸びるよう次につなぐことができた。</p>	A	
					H25	H26			H27
				古川小学校	7	7			7
				古川西小学校	4	4			4
				河合小学校	1	1			1
				宮川小学校	0	0			0
				神岡小学校	6	6			6
				古川中学校	2	2			2
				神岡中学校	1(1)	1(1)			1
				計	21(1)	21(1)			21

様式第 2 号 (第 4 条関係)

事務事業の執行状況 点検評価シート (事業番号 1 1)

飛騨市教育委員会・学校教育課

重点 施策	重点 目標	平成 2 7 年度の目標	担当課	平成 2 7 年度の実績・成果と課題		評価
				実 績	成 果・課 題	
一人一人を大切にし、一人一人のよさを伸ばす支援づくり	一人一人を大切に する教育の推進	産休・病休等引継ぎ支援事業 産休や病休、長期休業による教員の変更は、児童生徒の不安や後任者への負担も大きい。そこで、本事業により 1 か月の引継期間を設け、計画的に引継ぎ、児童生徒が安心して学校生活を送ることができるよう支援する。	学校教育課	[H 2 7 決算額] 5 1 千円 産休教員引継ぎ 1 人 ・ A 教諭 (古川西小) 産休期間 H27. 4. 13~H27. 8. 2 実施期間 H27. 4. 1~H27. 4. 10 病休・その他引継ぎ 0 人	① 産休教員と後任者が、余裕を持って事前に引継ぎを実施したことで、児童生徒が安心して学校生活を送ることができた。 ② 児童生徒と教員の双方に安心感を保障できることから、本制度は最も有効な施策である。 (今後の目標) 病休等で緊急に補充対応ができるよう人材確保に努める。	A

様式第 2 号 (第 4 条関係)

事務事業の執行状況 点検評価シート (事業番号 1 2)

飛騨市教育委員会・生涯学習課

重点 施策	重点 目標	平成 2 7 年度の目標	担当課	平成 2 7 年度の実績・成果と課題		評価
				実 績	成 果・課 題	
社会教育関係団体と人材の育成	飛騨市社会教育委員活動事業	<p>社会教育法第 15 条および第 17 条の定めにより、教育委員会に助言するため各種事業を行う。</p> <p>生涯学習関係団体と連携しながら生涯学習施策を推進するため、課題の共有と活動の共通理解を図る。</p>	生涯学習課	<p>〔H 2 7 決算額〕 2 4 0 千円</p> <ul style="list-style-type: none"> 委員の定数 1 3 人 (15 人以内任期 2 年) 委員の委嘱 委員は、学校教育及び社会教育の関係者、家庭教育の向上に資する活動を行う者並びに学識経験のある者の中から、飛騨市教育委員会が委嘱する。(委員の内 2 人は小中学校校長代表) 平成 27 年度は、3 回の会議を開催 各会議において、本年度の生涯学習推進会議生涯学習推進大会について協議した。 生涯学習推進会議の 4 部会の運営委員として活動した。 平成 28 年度開催全国公民館研究集会岐阜大会 (高山会場) 飛騨市の発表に向けて、東海北陸大会等に積極的に参加し調査研究を行った。 	<ul style="list-style-type: none"> 平成 2 8 年度全国公民館高山大会における飛騨市の発表のための準備を進める事が出来た。 生涯学習推進会議では、各部会や関係団体が連携することにより、幅広く市民の生涯学習活動を推進することができた。 食育 (文化) や木育 (子育て) をテーマした体験教室等を開催することにより、市民の生涯学習活動の活性化を図ることができた。 <p>【今後の方針】</p> <ul style="list-style-type: none"> 成果を単年度で終わらせることなく、関係団体の活動や次年度の公民館講座で活用するなど、継続的事業として発展・進化にさせていく。 飛騨市の生涯学習事業推進のため、委員の会のより一層の活性化を図っていく。 	B

様式第 2 号 (第 4 条関係)

事務事業の執行状況 点検評価シート（事業番号13）

飛騨市教育委員会・生涯学習課

重点 施策	重点 目標	平成27年度の目標	担当課	平成27年度の実績・成果と課題		評価
				実績	成果・課題	
親の育ちを応援し地域のつながりをつくる家庭教育の推進	家庭教育学級事業	<p>家庭教育推進事業 (家庭教育学級)</p> <p>家庭が本来果たすべき役割を改めて見つめ直す機会となるよう、小中学生の保護者が子どもの発達段階に応じて、家庭教育の意義と役割を保護者自身が学習し、親子がふれあう場を提供する。</p>	生涯学習課	<p>[H27決算額] 315千円</p> <p>・飛騨市内の小中学校8校において、学校の協力によりPTA役員を中心に保護者が自主的に家庭教育学級を実施した。</p> <p>延べ実施回数 68回(小49回・中19回) 延べ参加者数 3,554人 (小2869人・中685人)</p> <p><講演会> ・社会教育,食育,情報教育,救急救命ｽﾎﾟｰﾂ障害予防 他</p> <p><親子活動> ・ダンス,運動体験,自然体験,親子料理,ふるさと学習,親子工作,親子登山,農業体験 他</p> <p><体験活動> ・心肺蘇生講習,給食作り,地域行事参加 他</p> <p><家庭での取組> ・ニコニコ運動,挨拶運動,親子で体験 他</p>	<p>・各校に家庭教育学級担当職員、各PTAに家庭教育学級担当を置き、計画的・継続的な活動が展開された。</p> <p>・親子体験型活動が増えてきたことが良い事である。</p> <p>・地域ごとに特色あるテーマを取上げ、親子のふれあい活動とともに、子どもたちがふるさとの素晴らしさを再確認する機会となった。</p> <p>【今後の方針】</p> <p>・生活習慣や学習習慣の確立など家庭で継続的に実施できる「在宅型活動」をより一層充実していきたい。</p> <p>・地域貢献、地域参加型の行事も取り入れて行きたい。</p>	A

様式第2号（第4条関係）

事務事業の執行状況 点検評価シート（事業番号14）

飛騨市教育委員会・生涯学習課

重点 施策	重点 目標	平成27年度の目標	担当課	平成27年度の実績・成果と課題		評価
				実績	成果・課題	
地域が一体となった青少年健全育成の推進	飛騨市青少年育成推進員活動事業	<p>青少年育成推進員活動事業</p> <p>青少年の健全育成は、家庭・学校・地域がそれぞれ活動するのでは無く、三者が情報を共有しながら連携を図って一体となった活動を目指す。</p>	生涯学習課	<p>〔H27決算額〕 463千円</p> <p>組織：飛騨市青少年育成推進連絡協議会があり、その中に各町で組織する部会がある。（4部会）</p> <p>○古川部会 会議5回（5/19、5/26、6/4、8/13、9/17）</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ふれあい集会 全体会議（6/11） 地区会議19か所（6/19～7/27） <p>○河合部会</p> <ul style="list-style-type: none"> ・会議：1回（6/3） ・ふるさと大運動会参加（6/6 河合小） <p>○宮川部会</p> <ul style="list-style-type: none"> ・宮川町大運動会参加（9/6 宮川小） ・宮川町文化祭参加（10/25 宮川小） <p>○神岡部会</p> <ul style="list-style-type: none"> ・会議：1回（6/24） ・飛騨神岡高校授業部活動公開参加（6/6） 	<ul style="list-style-type: none"> ・各地域（4部会）において、推進員を中心に青少年の健全育成に向けて関係組織等と共通認識を持ち、連携を取りながら事業を進めることができた。 <p>【今後の方針】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・4地域で家庭・学校・地域が連携して取り組む内容をより具体化させ、地域の子供達を取り巻く状況に対応した活動を目指す。 	B

様式第2号（第4条関係）

事務事業の執行状況 点検評価シート（事業番号15）

飛騨市教育委員会・生涯学習課

重点 施策	重点 目標	平成27年度の目標	担当課	平成27年度の実績・成果と課題		評価
				実 績	成 果・課 題	
地域が一体となった青少年健全育成の推進	飛騨市青少年育成市民会議 飛騨市青少年育成市民会議（少年の主張大会）	飛騨市青少年育成市民会議 市内の関係機関・団体との連携を密にし、青少年の健全な育成を図る。	生涯学習課	<p>〔H27決算額〕 111千円</p> <ul style="list-style-type: none"> ○6月14日 少年の主張大会 会 場：古川町公民館 出場者：小中学生各8名 ○「地域のおじさん、おばさん運動」加入促進運動 新規加入者：49名 ○啓発活動 <ul style="list-style-type: none"> 7月：青少年の非行・被害防止 全国強調月間 11月：子ども・若者育成支援強調月間 1月：家庭の日普及実践強調月間 ○県民会議総会参加：6月17日 ○県民大会参加：11月29日 ○わが家、わが町、家庭の日発表会参加 1月15日 ○生涯学習推進会議や青少年育成推進連絡協議会との連携 ○ふれあい集会などの地区集会のほか、学校や地域と連携した青少年健全育成の取り組みなどへの参加 	<ul style="list-style-type: none"> ・各種団体が青少年の健全育成に向け、共通認識を持つことができ連携を深めることができた。 <p>【今後の方針】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・生涯学習推進会議青少年部会による生涯学習推進大会での事例発表などで、青少年の健全育成に向けた家庭・学校・地域が共通認識を持った取り組みの重要性が浸透してきており、今後も連携した活動を継続して行う。 	A

様式第2号（第4条関係）

事務事業の執行状況 点検評価シート（事業番号16）

飛騨市教育委員会・生涯学習課

重点 施策	重点 目標	平成27年度の目標	担当課	平成27年度の実績・成果と課題		評価																								
				実績	成果・課題																									
ライフステージに応じた生涯学習の推進	生涯学習講座（公民館講座）事業	<p>各種講座・学級の開催事業</p> <p>市民の「教えたい」という気持ちを具現化するため、市民提案型の公民館講座を実施する。</p> <p>名人登録を行い、情報提供を行う。</p> <p>市民のライフステージにあわせた公民館講座を実施する。</p>	生涯学習課	<p>〔H27決算額〕 51千円</p> <p><誰でも自主講座></p> <table border="1"> <tr> <td>42講座</td> <td>参加人数</td> <td>2,349名</td> </tr> <tr> <td>古川町</td> <td>25講座</td> <td>1,592名</td> </tr> <tr> <td>河合町</td> <td>1講座</td> <td>140名</td> </tr> <tr> <td>宮川町</td> <td>0講座</td> <td>0名</td> </tr> <tr> <td>神岡町</td> <td>16講座</td> <td>617名</td> </tr> </table> <p><公民館講座></p> <table border="1"> <tr> <td>15講座</td> <td>参加人数</td> <td>266名</td> </tr> <tr> <td>飛騨の食卓学</td> <td>各町1講座</td> <td>86名</td> </tr> <tr> <td>神岡町</td> <td>4区分11講座</td> <td>180名</td> </tr> </table>	42講座	参加人数	2,349名	古川町	25講座	1,592名	河合町	1講座	140名	宮川町	0講座	0名	神岡町	16講座	617名	15講座	参加人数	266名	飛騨の食卓学	各町1講座	86名	神岡町	4区分11講座	180名	<ul style="list-style-type: none"> ・4町で開催した飛騨の食卓学講座では、「次世代に食文化をつなげる」という意識の参加者が多く、継続的な講座の開催を望む声が多く聞かれた。 ・市民が有する知識や技能を活かし、地域で活躍できる場を提供できた。 ・誰でも講師になれるため、講座の質が保証できない場合もあるが、自主講座として提案のあったものについては積極的に講座を開設することができた。 <p>【今後の方針】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・男性の参加者が伸びてきており、今後男性も参加しやすい講座開設を検討する。 ・若年層の参加が少ないことに対し、各世代が興味を持てる講座開設を検討し、特色づけていく。 ・講座によってはサークル等を立ち上げて、文化協会への加入も薦めていく。 	A
42講座	参加人数	2,349名																												
古川町	25講座	1,592名																												
河合町	1講座	140名																												
宮川町	0講座	0名																												
神岡町	16講座	617名																												
15講座	参加人数	266名																												
飛騨の食卓学	各町1講座	86名																												
神岡町	4区分11講座	180名																												

様式第2号（第4条関係）

事務事業の執行状況 点検評価シート（事業番号17）

飛騨市教育委員会・生涯学習課

重点 施策	重点 目標	平成27年度の目標	担当課	平成27年度の実績・成果と課題		評価
				実績	成果・課題	
ライフステージに応じた生涯学習の推進	生涯学習講座事業（飛騨市美術教室）	<p>生涯学習講座（飛騨市美術教室）</p> <ul style="list-style-type: none"> ・プロの美術家の指導で美術を学ぶ機会を提供することで、一般及び高校生の技術・表現力・芸術に関する知識の向上を目指す。 ・飛騨市における文化・芸術の振興と交流を図る。 ・飛騨市美術館の活用を図る。 	生涯学習課	<p>〔H27決算額〕 145千円</p> <p>○飛騨市美術教室 開催実績</p> <p>①飛騨市美術教室（裸婦）</p> <p>日時：平成27年7月4日（土） 15：00～18：00 5日（日） 9：00～12：00</p> <p>場所：飛騨市美術館 研修室</p> <p>内容：鉛筆や絵具によるデッサン（裸婦）</p> <p>講師：蒲雄二 参加人数：14名</p> <p>②飛騨市美術教室（初級コース）</p> <p>日時：7月～11月まで計8回 13：00～17：00</p> <p>場所：飛騨市美術館 研修室</p> <p>内容：幾何学模型などのデッサン及び実技指導</p> <p>講師：佐藤茂明 参加人数：27名</p>	<p>〔成果〕</p> <ul style="list-style-type: none"> ・専門的な技法や表現方法を直接指導で学ぶことで、参加者が継続して作品づくりに取り組む意欲が高まった。また、初心者向けの講座を開催することで、美術に関する裾野が広がった。 ・27年度は県博物館協会の補助を受け、3つのワークショップも美術教室として位置づけ実施。 <p>【今後の方針】</p> <p>参加者のレベルアップを助ける講座を開催し、飛騨市の文化芸術の振興を図る。</p>	A

様式第2号（第4条関係）

事務事業の執行状況 点検評価シート（事業番号18）

飛騨市教育委員会・生涯学習課

重点 施策	重点 目標	平成27年度の目標	担当課	平成27年度の実績・成果と課題		評価
				実績	成果・課題	
ライフステージに応じた生涯学習の推進	高齢者学級事業	<p>高齢者学級開催</p> <p>高齢者を対象に、ふれ合いや学ぶ喜びを大切にし、ふさわしい社会的能力を高める場として高齢者学級を開催する。</p>	生涯学習課	<p>〔H27決算額〕 220千円</p> <p><高齢者学級></p> <p>19回 参加人数 1,019名</p> <ul style="list-style-type: none"> 古川町6講座（開設40回）116名 月2回～4回募集制で開催 園芸、ダンス、郷土史、手芸囲碁等 河合町 2講座 130名 年2回 シニアクラブ会員 教養講座、交通安全講座 宮川町 2講座 129名 年2回 シニアクラブ会員 教養講座、健康体操 神岡町 9講座 644名 年9回募集制 <p>①教養講座、健康体操</p> <p>②バスを利用した市外研修視察 （日帰り：松本市岡谷）</p>	<ul style="list-style-type: none"> 高齢者世帯や一人暮らし高齢者が増える中、高齢者が集い、ふれあい、学ぶ機会として定着し参加者に好評である。 地域包括支援センター協力による、健康維持講座、ファイナンシャルプランナーによる終活知識の習得などを楽しみながら学ぶことができた。 <p>【今後の方針】</p> <ul style="list-style-type: none"> 活動形態が4町で異なるため、開催内容や回数等統一が困難であるが、地域の実情にあった学級を開催していく。 参加者が固定化する傾向があるため、各町の役員等と相談し、気軽に楽しく参加できる講座の内容を検討する。 	A

様式第2号（第4条関係）

事務事業の執行状況 点検評価シート（事業番号19）

飛騨市教育委員会・生涯学習課

重点 施策	重点 目標	平成27年度の目標	担当課	平成27年度の実績・成果と課題		評価
				実績	成果・課題	
地域の歴史や文化財の保護と継承	詳細分布調査事業	<p>詳細分布調査事業 詳細分布調査を行うことにより正確な遺跡地図を作成・公開し、開発協議等で活用する。</p>	生涯学習課	<p>・詳細分布調査事業 市内で開発事業の比較的多い古川地区と神岡地区を対象に、平成22年度～27年度の6ヶ年事業として埋蔵文化財包蔵地の現地調査を実施した。今年度は神岡D地区（北部）の調査を実施し対象地区の調査を完了した。平成28年度に整理作業を行い、平成29年度に報告書を作成する計画である。</p> <p>(H27決算額) 1,512千円</p>	<p>今年度、神岡町D地区（北部区域）の調査を計画通り完了した。 今年度を持って現地調査完了したことにより、精度の高い包蔵地を示す地図を作成することができる。</p>	A

様式第2号（第4条関係）

事務事業の執行状況 点検評価シート（事業番号20）

飛騨市教育委員会・生涯学習課

重点 施策	重点 目標	平成27年度の目標	担当課	平成27年度の実績・成果と課題		評価
				実 績	成 果・課 題	
地域の歴史や文化財の保護と継承	試掘確認調査事業	<p>緊急試掘調査事業</p> <p>飛騨市内において、開発等が計画されている地区の埋蔵文化財の所在、範囲及び性格を明らかにするためにトレンチ掘削による、遺構の有無及び土層堆積状況を確認する。</p>	生涯学習課	<p>・緊急試掘調査事業3件</p> <p>上町遺跡1件、東雲下野遺跡・金森左京屋敷跡1件、(国史)江馬氏城館跡・高原諏訪城跡1件</p> <p>(H27決算額) 1,122千円</p>	<p>3件の試掘調査では、開発事業への影響の有無を確認することができた。</p> <p>上町遺跡で1件、東雲下野遺跡・金森左京屋敷跡1件、史跡 江馬氏城館跡 高原諏訪城跡で1件の試掘を行い、遺跡への影響についての調査を行った。</p> <p>上町遺跡については、本発掘調査が必要と判断し、予想土量や予想遺物など設計を行うために必要な情報を得た。その他2件は、本発掘調査が必要ないとの判断で終了した。</p>	A

様式第2号（第4条関係）

事務事業の執行状況 点検評価シート（事業番号21）

飛騨市教育委員会・生涯学習課

重点 施策	重点 目標	平成27年度の目標	担当課	平成27年度の実績・成果と課題		評価
				実績	成果・課題	
地域の歴史や文化財の保護と継承	発掘調査報告書作成事業	<p>発掘調査報告書作成事業</p> <p>飛騨市合併以前（2012～2015）に発掘調査された遺跡で報告書が未刊行になっている遺跡で、順次報告書の刊行を進める。</p>	生涯学習課	<p>〔H27決算額〕 2,376千円</p> <p>古川町・上町遺跡 第28～33・37次調査（個人住宅に伴う発掘調査報告書）に係る報告書を作成し、関係機関等へ配布した。</p> <p>A4サイズ 100頁 200部</p> <p>（参考）</p> <p>遺構 古墳～室町時代 竪穴建物・溝・土坑・堀立柱建物</p> <p>遺物 須恵器・土師器・灰釉陶器、山茶碗</p>	<p>過去（2012～2015）に実施済みであった個人住宅造成、新築及び建替え工事に伴う発掘調査及び整理作業が終了したものについて、報告書を刊行した。市内の関係機関に配布すると共に、全国の地方公共団体や大学等の研究機関に送付した。</p>	A

様式第 2 号 (第 4 条関係)

事務事業の執行状況 点検評価シート (事業番号 2 2)

飛騨市教育委員会・生涯学習課

重点 施策	重点 目標	平成 2 7 年度の目標	担当課	平成 2 7 年度の実績・成果と課題		評価
				実 績	成 果・課 題	
地域の歴史や文化財の保護と継承	文化財保護保存修理補助事業	<p>文化財保護保存修理補助事業</p> <p>緊急性及び重要性を要する国、県及び市指定文化財の保護修理保存のために必要となる修繕経費等の一部を補助し、貴重な文化財を後世に残す。</p>	生涯学習課	<p>[H 2 7 決算額] 2, 3 9 6 千円</p> <p>① 市指定三夜堂保存修理 屋根葺き替え 1 4 5 千円</p> <p>② 国指定宮本組 獅子頭・ゆたん新調修繕 1, 1 1 0 千円</p> <p>③ 県指定古川祭屋台 鳳凰台組屋台 中段高欄宝珠修繕 2 7 1 千円</p> <p>④ 県指定古川祭屋台鳳凰台組屋台 8 7 0 千円</p>	<p>文化財保護審議会において選定交付順位を確認し、国指定文化財 3 件、市指定文化財 1 件の文化財保存修理に補助金を交付し、修理・保全を行った。</p> <p>【今後の方針】 引き続き、国・県補助金を活用しながら適正保存を図っていく。</p>	A

様式第 2 号 (第 4 条関係)

事務事業の執行状況 点検評価シート (事業番号 2 3)

飛騨市教育委員会・生涯学習課

重点 施策	重点 目標	平成 2 7 年度の目標	担当課	平成 2 7 年度の実績・成果と課題		評価
				実 績	成 果・課 題	
心を豊かにする文化芸術の推進	飛騨市美術館企画展開催事業	飛騨市出身あるいは縁の作家の作品を中心にした企画展を開催し、市民の身近なところで芸術に触れる機会を提供することで、市民の文化向上に資する。	生涯学習課	[H 2 7 決算額] 1, 0 3 8 千円	<p>【成果】 貸館を含めると、ほぼ期間の途切れなく企画展及び常設展を企画・開催し、利用の促進が図れた。限られた人員・予算の中、市民が親しみ、感動する展示を企画することができた。</p> <p>【今後の方針】 より市民が親しみを持ち、立ち寄れる美術館を目指すし、魅力的な展示やイベントを企画・展開する。</p>	B
				<p>○飛騨市美術館企画展開催事業 平成27年度企画展 入館者数計 2, 835人</p> <ul style="list-style-type: none"> ・フォト花の会ギフ写真展 H27. 5. 23～H27. 6. 28 入館者数 306人 ・黒井健絵本原画展 H27. 7. 19～H27. 8. 16 入館者数 638人 ・上葛明広展 H27. 10. 3～H27. 12. 6 入場者数 1, 315人 ・広瀬光治レースの世界 H27. 10. 27～H27. 11. 15 入場者数 576人 <p>○飛騨市美術館常設展 (2 回開催) 入館者数計 192人</p> <ul style="list-style-type: none"> ・4月～5月 (常設展) 入場者数 74人 ・12月～1月 (収蔵品展) 入場者数114人 		

様式第 2 号 (第 4 条関係)

事務事業の執行状況 点検評価シート (事業番号 2 4)

飛驒市教育委員会・生涯学習課

重点 施策	重点 目標	平成 2 7 年度の目標	担当課	平成 2 7 年度の実績・成果と課題		評価
				実 績	成 果・課 題	
図書館の 管理運営	飛驒市美術 展開催補助 事業	<p>飛驒市美術展開催補助事業</p> <p>新しい芸術文化の創造を促すとともに地域文化の振興に寄与し、感動豊かで優れた作品を広く募集し、一般に公開するため、飛驒市美術展運営協議会の事業を補助する。</p> <p>また市民の作品の発表の場を提供することで、生涯学習の推進に寄与する。</p>	生涯学習課	<p>[H 2 7 決算額] 6 3 2 千円</p> <p>○飛驒市美術展 実績</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 2 7 年度で通算 1 2 回目の開催 ・ 応募総数 1 4 6 点 (一般の部 9 5 点、 高校生・青年の部 4 0 点) ・ 展示期間 9/6~9/13 の 6 日間 ・ 期間中の来場者数は 5 4 0 人 ・ 1 点につき 1, 0 0 0 円の出品料を徴収し運営した。 ・ 補助金 6 3 2 千円 	<p>【成果】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 市民の作品の発表の場として年々作品が充実している。 ・ 審査体制等を毎年見直し、公平性を保っている。 <p>【今後の方針】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 開催に当たり、運営協議会と運営委員会の体制について検討が必要(補助事業の見直しも含め)。 ・ 審査員の検討(市展賞の複数回受賞者等、将来的に内部で審査ができるように育成を検討) 	B

様式第 2 号 (第 4 条関係)

事務事業の執行状況 点検評価シート (事業番号 25)

飛騨市教育委員会・生涯学習課

重点 施策	重点 目標	平成 27 年度の目標	担当課	平成 27 年度の実績・成果と課題		評価
				実 績	成 果・課 題	
心を豊かにする文化芸術の推進	伝統・文化育成事業 (河合・村芝居補助)	<p>河合・村芝居補助</p> <ul style="list-style-type: none"> ・長く地域に根付いてきた場歌舞伎を住民自らが公演し続けることで、伝統芸能の継承を図る。 ・地域文化に対する意識の高揚、地域の活性化につなげる。 	生涯学習課	<p>[H27 決算額] 250 千円</p> <ul style="list-style-type: none"> ・平成 27 年 11 月 15 日 (日) 午後 2 時開演 場 所：友雪館 演 目：白波五人男 「弁天小僧 浜松の場」 観 客：約 400 名 ・河合町地域振興協議会、文化協会河合支部と連携し「飛騨かわい いなか〜にばる」として講演実施。 	<ul style="list-style-type: none"> ・今年度は入場者も例年以上となり、来場者の年齢も幼児から高齢者までと幅が広まった。 ・若手の新入会員を迎え出演者も多く活気あふれる講演となり好評であった。 ・河合町以外からの来場者も年々増えている。 <p>【今後の方針】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・本年多少の新会員が増えたものの、後継者不足 (役者・三味線・浄瑠璃等) が心配であるため、会員はもちろん外部内部指導者の確保に努める。 ・地歌舞伎保存会への支援協力体制の確立を図る。(衣装・髪等・大道具・資金) 	B

様式第 2 号 (第 4 条関係)

事務事業の執行状況 点検評価シート (事業番号 26)

飛騨市教育委員会・生涯学習課

重点 施策	重点 目標	平成 27 年度の目標	担当課	平成 27 年度の実績・成果と課題		評価
				実 績	成 果・課 題	
心を豊かにする文化芸術の推進	伝統・文化育成事業 (真夏の夜のコンサート)	東京フィルハーモニー交響楽団首席チェリスト金木博之氏をはじめ、金木氏と親交のある演奏家らにより「真夏の夜のコンサート」として毎年開催している。声楽家や演奏家を目指す一般の方々に門戸を広げるため、「飛騨河合音楽コンクール」を開催し、上位入賞者には「真夏の夜のコンサート」の出演機会を与えている。	生涯学習課	<p>[H27決算額] 1,340千円</p> <ul style="list-style-type: none"> ・期 日 コンクール平成 27 年 7 月 18 日 (土) コンサート平成 27 年 7 月 19 日 (日) ・場 所 友雪館 (河合町稲越) ・コンクール参加者 11 名 ・コンサート観客 約 200 名 	<ul style="list-style-type: none"> ・一流アーティストの生演奏を身近で聞くことができ、地域の音楽の振興に寄与している。 ・コンクール参加者を幅広く募集することにより、全国からの募集があり飛騨市の PR につながっている。 <p>【今後の方針】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・実行委員会のメンバーも当初のメンバーで構成されており、スタッフ及び協力者の確保が問題となっているため、今後、河合町に限らず幅広い地域での活動スタッフ等の協力を呼びかけていく。 	A

様式第2号（第4条関係）

事務事業の執行状況 点検評価シート（事業番号27）

飛騨市教育委員会・生涯学習課

重点 施策	重点 目標	平成27年度の目標	担当課	平成27年度の実績・成果と課題		評価
				実績	成果・課題	
図書館の管理運営	飛騨市図書館 図書購入事業	<p>図書購入事業</p> <p>新作及び利用者からのリクエストなどから図書を購入し図書資料の充実を図ることで、図書館としての機能向上に努める。</p>	生涯学習課	<p>図書購入 8,159千円</p> <p>飛騨市図書館 3,716冊（内リクエスト232冊） 文学 813冊 絵本 301冊 他 2,602冊</p> <p>神岡図書館 1,346冊（内リクエスト51冊） 文学 378冊 絵本 201冊 他 767冊</p> <p>飛騨市図書館 開館日数 298日 利用人数 32,939人 貸出冊数 116,479冊</p> <p>神岡図書館 開館日数 261日 利用人数 6,359人 貸出冊数 23,004冊</p>	<p>新刊や利用者からのリクエストなどから図書を購入することで図書資料の充実を図ることができた。</p> <p>3歳児を対象に物作りと絵本の読み聞かせ等を実施し、親子ともに図書に親しむ機会を提供できた。</p> <p>【今後の方針】 企画するソフト事業によって入館者減少に歯止めをかけ、学びの館・生涯学習空間としての魅力を高める。</p>	A

様式第2号 (第4条関係)

事務事業の執行状況 点検評価シート (事業番号28)

飛騨市教育委員会・生涯学習課

重点 施策	重点 目標	平成27年度の目標	担当課	平成27年度の実績・成果と課題		評価
				実 績	成 果・課 題	
図書館の推進	飛騨市図書館 知の地域づくり事業	<p>知の地域づくり事業</p> <p>図書館イベントを開催し、市民の生涯学習及び文化の向上に寄与する図書館を目指し各種事業を展開する</p>	生涯学習課	<p>[H27決算額] 5,206千円</p> <p>浅井彰子読み聞かせ講座 (3回開催 39名)</p> <p>飛騨の歴史講座 (3回開催 56名)</p> <p>黒井健トークイベント (7月25日 53名)</p> <p>朗読シアター (8月8日 35名)</p> <p>おはなし会inENGLISH (8月19日 19名)</p> <p>バルーンアートワークショップ (10月16日 260名)</p> <p>影絵ワークショップ (10月16日 18名)</p> <p>おとなの時間イベント(3回開催 150名)</p> <p>司書研修 (危機管理研修 各13名)</p>	<p>各講座を図書館内で開催することで、図書館を利用したことのない市民に利用してもらうことができた。</p> <p>各講座のテーマとなる図書を紹介し貸し出すなど事業に連携した取り組みができた。</p> <p>【今後の方針】</p> <p>神岡図書館の移転会館に伴い、イベント数を増やすなどの集客力を上げる取り組みを行う。</p>	A

様式第2号 (第4条関係)

事務事業の執行状況 点検評価シート (事業番号29)

飛騨市教育委員会・生涯学習課

重点 施策	重点 目標	平成27年度の目標	担当課	平成27年度の実績・成果と課題		評価
				実績	成果・課題	
施設・文化交流施設の管理運営	文化交流施設管理運営事業の充実	文化交流施設管理運営事業 飛騨市の文化振興の核となる施設として、市民に喜んでもらえる、質の高い文化を提供できるよう補助する。	生涯学習課	<ul style="list-style-type: none"> 文化交流センター自主企画事業 16事業 13,000,000円 DURN TAO (2,000千円) モンゴルサーカス (1,000千円) 高橋ジョージ (1,400千円) 野村万作 狂言 (2,380千円) ウィンドオーケストラ (250千円) 他11件 船津座実行委員会イベント事業 3事業 2,926千円 スポーツ講演会 (2,297千円) 船津座お化け屋敷 (458千円) 粋な船津の事始 (171千円) 	<ul style="list-style-type: none"> 飛騨市文化センター 飛騨市はもとより飛騨地区における文化の牽引者として、交流センターの利用活性化と身近に本物の芸術文化に触れられる機会を提供することが出来た。 船津座 船津座を拠点とする飛騨市の文化交流事業を船津座実行委員会が企画し、市民参加型の活動を展開できた。 <p>【今後の方針】 集客数、集客範囲などについて2施設が連携を強化すると共に、事業内容も市民参加型のイベントを積極的に取り組んでいく。</p>	A

様式第2号（第4条関係）

事務事業の執行状況 点検評価シート（事業番号30）

飛騨市教育委員会・生涯学習課

重点 施策	重点 目標	平成27年度の目標	担当課	平成27年度の実績・成果と課題		評価
				実績	成果・課題	
スポーツ活動の推進	スポーツ推進委員会活動事業	<p>スポーツ推進委員活動事業</p> <p>市民の体育事業を総合的にコーディネートし、スポーツ活動指導者の発掘・養成を進めるとともに、推進委員自らの資質の向上を図ることにより、市民に質の高い生涯スポーツを提供する。</p>	生涯学習課	<p>[H27決算額] 2,760千円</p> <p>○定員：34名 古川町 11名 河合町 7名 宮川町 7名 神岡町 9名</p> <p>○市スポーツ推進委員代表者会議 各地区から2名 随時開催</p> <p>○各地区における軽スポーツの指導</p> <p>○6/6 河合小ふるさと大運動会協力 ○7/5 古川地区ノルディックウォーキング教室開催 ○8/8 市民登山開催 ○9/5 宮川町民大運動会協力 ○9/27 一万歩の集い開催 ○11/1 ファミリー健康事業 体力テスト開催 ○11/1 宮川地区ノルディックウォーキング教室開催 ○12/6 ふれあいソフトミニバレーボール大会開催</p>	<p>① 各地区においてスポーツ振興を図るとともに、代表者会議を開催し各地区の情報交換を行った。</p> <p>② 河合町民運動会や宮川町民運動会での地域要望に基づいた特色ある活動を行うことができた。</p> <p>③ 市民の健康志向への高みを確認し、引き続き宮川地区のみならず、古川地区でも手軽にできるノルディックウォーキングの普及・啓発に取り組んだ。</p> <p>【今後の方針】 それぞれの推進委員が常に資質と目的の向上を目指しながら、市民ニーズに合った軽スポーツの普及（特にノルディックウォーキング）に努める必要がある。</p>	B

様式第2号 (第4条関係)

事務事業の執行状況 点検評価シート (事業番号31)

飛騨市教育委員会・生涯学習課

重点 施策	重点 目標	平成27年度の目標	担当課	平成27年度の実績・成果と課題		評価
				実 績	成 果・課 題	
地域スポーツ活動の推進	スポーツ推進委員会活動事業(市民登山)	市民登山 市民が登山を通して自然に親しみ、心と体の健康増進を図る。	生涯学習課	<p>[H27決算額] 236千円</p> <p>○飛騨市神岡地区スポーツ推進委員が主体となって開催</p> <p>○「市民登山」 8月8日開催 ・上級者向け ・目的地 立山 奥大日岳(富山県) ・参加者 28人</p> <p>○「一万歩の集い」 9月27日開催 ・中級者向け ・目的地 白草山(下呂市) ・参加者 9人</p>	<p>① 近年ウォーキングやハイキングといった自然の中を歩くことがブームとなっており、市民のニーズに応えることができた。</p> <p>② 途中で体調を崩す参加者もいなく全員無事に下山できた。</p> <p>【今後の方針】 参加者が固定化する傾向がある。気軽に誰でも登れるところを選定し、幅広い世代層が参加できる企画を立案する必要がある。</p>	B

様式第2号 (第4条関係)

事務事業の執行状況 点検評価シート（事業番号32）

飛騨市教育委員会・生涯学習課

重点 施策	重点 目標	平成27年度の目標	担当課	平成27年度の実績・成果と課題		評価
				実績	成果・課題	
地域スポーツ活動の推進	スポーツフェスティバル委託事業	<p>スポーツフェスティバル委託事業</p> <p>体育の日にちなんで、子どもからお年寄りまでスポーツを通じた市民の交流や健康づくりを図ることを目的として開催する。</p>	生涯学習課	<p>〔H27決算額〕 870千円</p> <p>事業名：「飛騨市古川町スポーツフェスティバル2015」</p> <p>開催日：平成27年10月11日（日）</p> <p>会場：飛騨市古川町森林公園一帯</p> <p>参加者：参加者約1,000名</p> <p>内容：体力測定、軽スポーツ、ウォークラリー、10種競技など</p>	<p>① 台風の影響で開催が危ぶまれ、グラウンドコンディションは決していい状態ではなかったが、スタッフ一丸となって成功させようという思いが伝わり無事開催することができた。天候の影響で参加者は前年を200人ほど下回った。</p> <p>② 新たな試みとしてもものづくり体験コーナーや企業協賛コーナーもあり、会場内では多くの参加に楽しんでいた。</p> <p>【今後の方針】 この時期は各種スポーツ大会等と重なることもあるため、開催時期の検討や競技種目の変更、また予算内容の見直しなどを行い、今後よりよいイベントにするための工夫が必要である。</p>	A

様式第2号（第4条関係）

事務事業の執行状況 点検評価シート（事業番号33）

飛騨市教育委員会・生涯学習課

重点 施策	重点 目標	平成27年度の目標	担当課	平成27年度の実績・成果と課題		評価
				実績	成果・課題	
地域スポーツ活動の推進	元旦マラソン事業委託事業	<p>元旦マラソン委託事業</p> <p>新春を笑顔で迎え、輝かしい1年のスタートを祈念するとともに、飛騨市民の健康づくりと地域活性化を図ることを目的とする。</p>	生涯学習課	<p>〔H27決算額〕 364千円</p> <p>事業名：「第45回 飛騨市ふるかわ元旦マラソン2016」</p> <p>期 日：平成28年1月1日（祝）</p> <p>会 場：飛騨市古川町市街地マラソンコース</p> <p>参加者：参加者960名、関係者53名計1,013名</p> <p>内 容：マラソンイベント。ただしタイム計測や順位付けはなし。</p>	<p>① 当日は、暖冬の影響で道路にまったく雪がなく、さらには好天に恵まれ、参加者が前年を100名ほど上回り過去最高人数であった。</p> <p>② ゲストランナーはいなかったが、参加者の中には干支の仮装をして走る方もみえるなど大変盛り上がった。</p> <p>③ 今回も体育協会古川支部、古川町社会体育委員、古川地区スポーツ推進委員で実行委員会を組織し、みんなで協力して開催することができた。</p> <p>【今後の方針】</p> <p>昭和47年の元旦から続く伝統行事であり、今後も長く続けていきたい行事である。今後も広く参加を呼びかけ、新春を飾るイベントとして維持していきたい。</p>	A

様式第2号（第4条関係）

事務事業の執行状況 点検評価シート（事業番号34）

飛騨市教育委員会・生涯学習課

重点 施策	重点 目標	平成27年度の目標	担当課	平成27年度の実績・成果と課題		評価
				実績	成果・課題	
地域スポーツ活動の推進	山の村だいこんマラソン大会補助事業	山の村だいこんマラソン大会補助事業 市民が主体となった実行委員会が主催する事業であり、標高1,000mの山之村高原を舞台とし、雄大な自然の中でマラソンを楽しむ機会を提供する。	生涯学習課	〔H27決算額〕 1,000千円 期 日：平成27年9月13日（日曜日） 会 場：山之村牧場周辺（4コース18部門） 参加者：1,545名（申込者 1,708名）過去最高人数	① 市内外の参加者が一同に会し、マラソンを通して山村と都市の人々の交流が図れた。（県外参加者は全体の55パーセントであった） ② 新しく乳製品のエードステーションを設置し山の村の特色を打ち出した。また特産品である大根やほうれん草を参加賞とすることで、山之村地区のPRとなった。 ③ バザーで飛騨市特産品を提供することで飛騨市のPRとなった。 ④ 参加者からは高評価を受けており継続的な参加が根付いてきている。 【今後の方針】 参加者（エントリー）が過去最高人数を記録し、マラソン大会として高い評価を受けてきているが、参加者に合わせたスタッフの体制づくりが必要である。	A

様式第 2 号 (第 4 条関係)

事務事業の執行状況 点検評価シート (事業番号 35)

飛騨市教育委員会・生涯学習課

重点 施策	重点 目標	平成 27 年度の目標	担当課	平成 27 年度の実績・成果と課題		評価
				実 績	成 果・課 題	
地域スポーツ環境の充実	県民スキー大会開催事業	<p>県民スキー大会開催事業</p> <p>広く県民の間にスポーツを振興し、その普及発展とスポーツ精神を高揚して、競技力向上並びに県民の健康増進と体力の向上を図り、健康で明るい「生涯スポーツ社会」を築くことを目的とする岐阜県民スポーツ大会の冬季大会を飛騨市で開催する。</p>	生涯学習課	<p>〔H 27 決算額〕 270 千円</p> <p>【開催期間】平成 28 年 2 月 6 日～7 日</p> <p>【開催会場】</p> <p>GS (ジャンプスローム) 競技 飛騨かわいスキー場</p> <p>CC (クロスカントリースキー) 競技 稲越グラウンド特設会場</p> <p>【参加者】</p> <p>GS 競技 145 人、CC 競技 39 人</p> <p>【大会結果】</p> <p>団体 1 位：飛騨市 2 位：高山市 ※飛騨市初の総合優勝</p>	<p>雪不足のため大会開催が危ぶまれたが、競技担当者の柔軟な対応により無事開催することができた。今大会より参加者から登録料を集める方式とし、開催市の経費負担を軽減した。</p> <p>【今後の方針】</p> <p>大会会場であるスキー場の絶対的協力が不可欠であるが、競技運営に携わるスタッフの確保が難しい。</p> <p>スキー競技者が減少しており、特にクロスカントリースキー競技者は数十名であり、コースづくりを含めた運営が課題である。</p>	A

様式第2号（第4条関係）

事務事業の執行状況 点検評価シート（事業番号36）

飛騨市教育委員会・生涯学習課

重点 施策	重点 目標	平成27年度の目標	担当課	平成27年度の実績・成果と課題		評価
				実績	成果・課題	
地域スポーツ活動の推進	スポーツ少年団補助事業	<p>スポーツ少年団補助金</p> <p>リーダー、母集団、指導者の育成を行うとともに、各単位団の団員同士の交流を図る。</p>	生涯学習課	<p>〔H27決算額〕917千円</p> <p>○登録団数 27団 ・登録団員 約640名（小1～中3）</p> <p>○各種目の大会にスポーツ少年団として参加</p> <p>○飛騨市スポーツ少年団事業のほか、飛騨地区の事業にも参加</p> <p>○団員交流事業（1月23日） 10団、108名の団員が参加</p> <p>○母集団、指導者育成事業（6月23日） 74名の育成者、指導者が参加</p> <p>○リーダー育成事業（7月23～24日） 76名の団員が参加して、国立能登青少年交流の家で研修</p>	<p>① 指導者・リーダー育成をする中で競技志向に偏らず社会貢献する意識の醸成を図った。</p> <p>② 母集団研修では、スポーツ少年団に長年貢献した指導者や育成者の表彰を行うとともに、指導者の役割や心構え、育成者（保護者）に対するあり方などの内容で講義を行い、指導者、育成者の意識の向上を図ることができた。</p> <p>③ リーダー研修会（のと研修）ではスポーツ少年団に所属する市内の小学5、6年生が参加し2日間にわたる様々なプログラムを通じ、集団行動・団体行動などを学びリーダーとしての考え方を身につけた。</p> <p>【今後の方針】 種目によって団員数の幅があり、消滅する恐れのある団もある。今後は市のスポーツ少年団全体としての団員確保活動や、団の統合も視野に入れながら更なる活動の活性化を図っていく必要がある。</p>	A

様式第2号（第4条関係）

事務事業の執行状況 点検評価シート（事業番号37）

飛騨市教育委員会・生涯学習課

重点 施策	重点 目標	平成27年度の目標	担当課	平成27年度の実績・成果と課題		評価
				実 績	成 果・課 題	
地域スポーツ活動の推進	飛騨市体育協会事業	<p>体育協会補助金</p> <p>すべての市民が、体力や目的に応じて、いつでも、どこでも身近で気軽にスポーツを楽しめるよう「生涯スポーツのさらなる推進」を基本目標としながら市民スポーツの普及振興に向けて事業を支援する。</p>	生涯学習課	<p>〔H27決算額〕 1,947千円</p> <p>○各種市民スポーツ大会・町民スポーツ大会を実施した。</p> <p>○飛騨地区体育大会・県民スポーツ大会における選手団派遣を実施した。</p> <p>○総会において功労者表彰を行い、スポーツの振興・普及に尽力された市民を称えた。（スポーツ功労者6名・特別表彰5名）</p>	<p>① 各種大会を開催し、市民スポーツの振興と地域の親睦を深める一助となった。</p> <p>② 飛騨地区体育大会・県民スポーツ大会への選手派遣を通じて競技力の向上を図った。（県民スポーツ大会冬季大会では、飛騨市が初の総合優勝となった）</p> <p>③ 大会結果（地区含む）や活躍している選手の情報を市HPに掲載する等の広報を行った。</p> <p>【今後の方針】 少子高齢化が進む中で、競技人口・大会参加人数の減少が全体としての課題である。また、スポーツ少年団やジュニア世代との関わりを深め、新たな層の取り込みも検討していく必要がある。</p>	A

様式第2号（第4条関係）

事務事業の執行状況 点検評価シート（事業番号38）

飛騨市教育委員会・生涯学習課

重点 施策	重点 目標	平成27年度の目標	担当課	平成27年度の実績・成果と課題		評価
				実績	成果・課題	
地域スポーツ環境の充実	トレーニング施設整備検討事業	<p>トレーニング施設整備に関する検討</p> <p>市民の生涯スポーツの推進、健康維持増進及び体力向上に資するために設置するトレーニング施設整備に関し、調査審議し、助言及び情報提供を行う（飛騨市トレーニング施設検討委員会設置要綱第2条）</p>	生涯学習課	<p>〔H27決算額〕 3,954千円</p> <p>【検討委員】6名</p> <p>【検討委員会実績】</p> <p>第1回 平成27年6月 8日</p> <p>第2回 平成27年6月29日</p> <p>第3回 平成27年7月29日</p> <p>【報告書提出】</p> <p>平成27年10月20日</p> <p>【実施設計書作成】</p> <p>建設予定地 古川町若宮2丁目地内 ハートピア古川車庫裏付近</p> <p>面積 A=530㎡</p> <p>事業費（概算） 235,000千円</p>	<p>3回の検討を重ね、トレーニング施設整備建設に必要な内容を市へ報告するとともに、実施設計書を作成した。</p> <p>【今後の方針】</p> <p>具体化な運用については細部にわたり協議が必要である。また、市民のニーズについて改めて調査し、市民の健康づくりに長く寄与できる施設となるよう検討する。</p>	-

※評価欄の「-」について、検討委員会による検討自体は評価できたが、今後の方針に示したとおり具現化に向けては引き続き検討中のため。